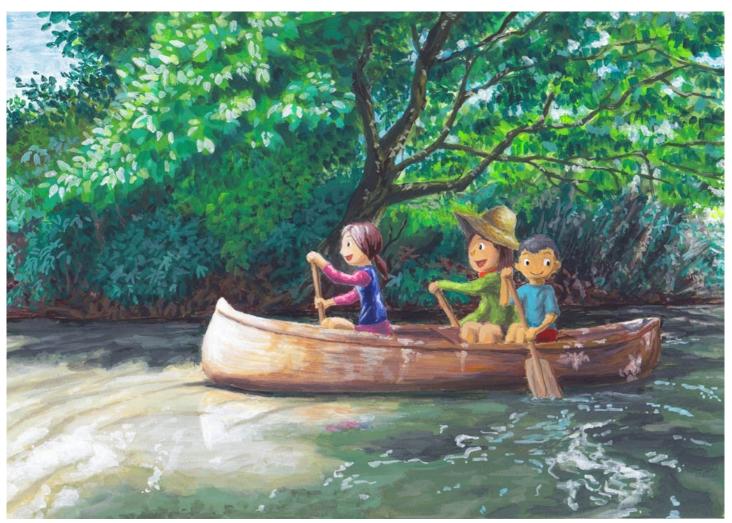




川の浅瀬でみんなで駆けっこ。水しぶきがあがって虹ができたよ。



カヌーに乗った。 大勢で乗るとなかなかみんなの息が合わなくてうまく進まない。 でもしっかりこぐと水の上をすべるように進んでいくよ。



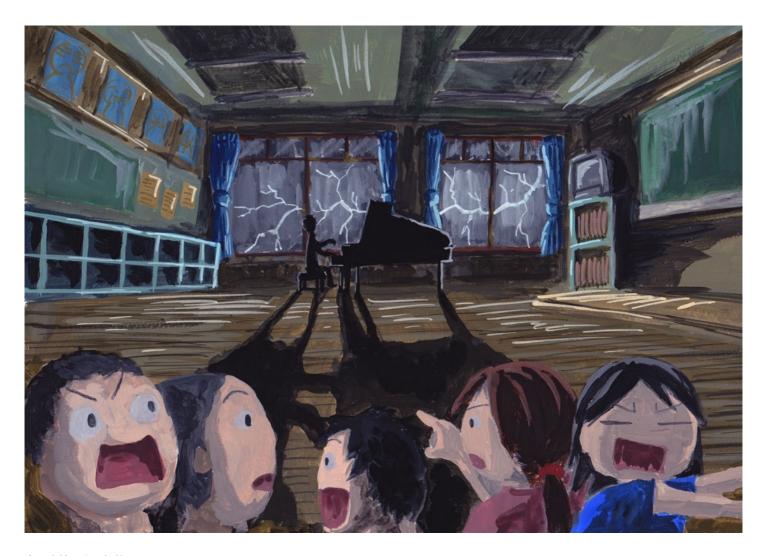
夜になると、まさかの大雨!

バケツをひっくり返したようなすごい雨。あっという間にびしょぬれに。まるでシャワーの中に いるみたい。

突風が吹いて、しまいには大きなカミナリがなった。

ドドーン!!

それ!廃校の中に避難しろ!



夜の廃校の中を探検することに。 真っ暗な学校の中。みんなと行けば大丈夫かな? 木造の校舎の中をギシギシギシ・・・。

すると、突然どこからともなくピアノの音が。 ピカッ!

「ヒャ~~!!」 (>□<)

・・・と、よく見たらスタッフのMさんでした・・・($\overline{}$ 。 $\overline{}$;)。



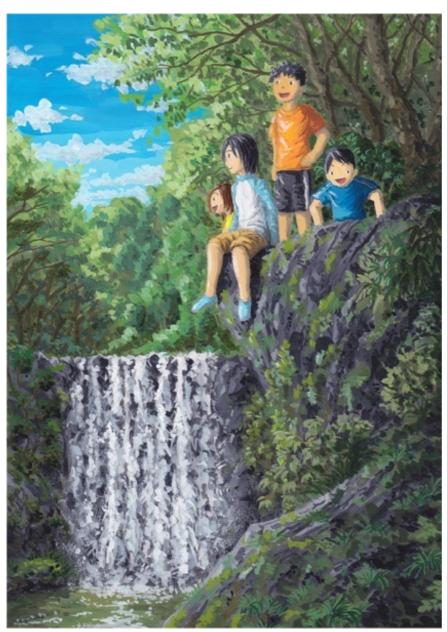
ちなみにスタッフのMさんは夜、みんなが寝静まったあとに滝のような大雨の中でドラム缶風呂 に入ったそうです。

それはそれは気持ちがよかったとのことでした。

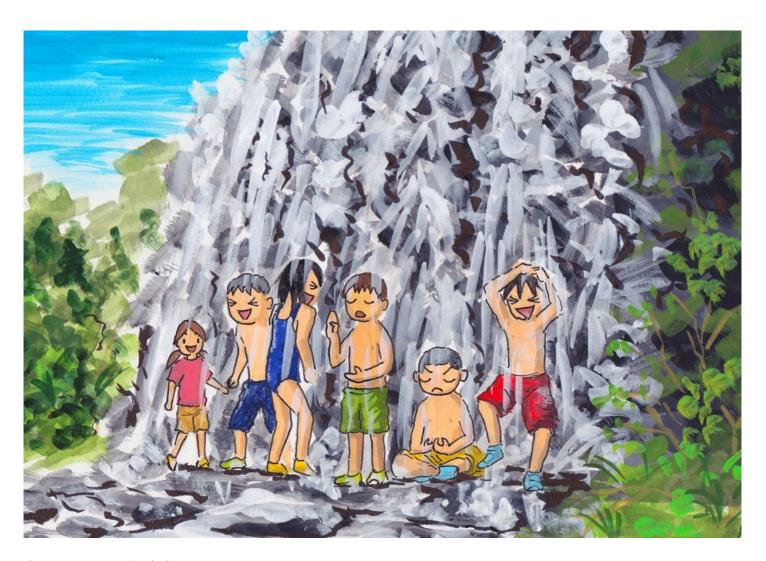


次の日は朝から川のぼりにチャレンジ! ヘルメットをつけました。 水遊び用の服、ラッシュガードを着ている子もけっこういたよ。

ここの川の水はとても冷たい。 浅いところでも水の流れの抵抗があって なにより足元が岩でデコボコしているので歩くのがとってもたいへん。



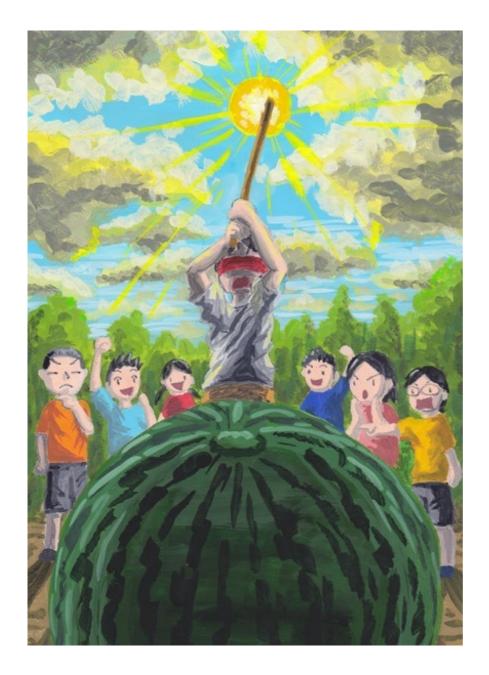
岩の上で一休み。 川の水は冷たいけれど お日様の光がポッカポッカあたたかい。 あー、なんて気持ちがいいんだろう。



滝って近くによると水の音がすごい。
そしてまた水の勢いがすごい。
「ザザー」ってよりは「ドガガガガ!!」って体にぶつかってくる感じ。

キャー、ワーっとさけぶ者あり。 体を洗いはじめる者あり。 修行(?)をはじめる者あり。 天然の打たせ湯だと言って肩をほぐしはじめる大人もあり。

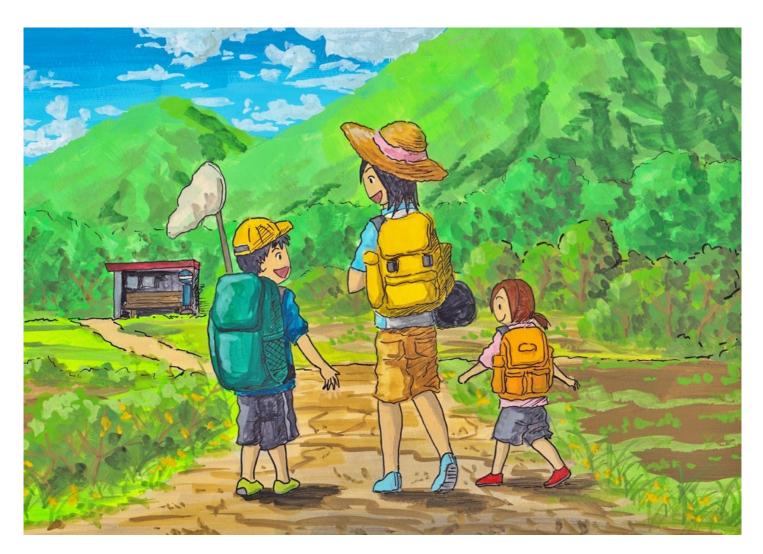
それでもみんな滝の水を浴びたあとはなぜか心も体もスッキリしていたよ。



川遊びから帰ってきたらスイカ割りをしたよ。 今年の夏はほんとうにすごく暑かったから その場でわって食べたスイカはすごくおいしかった。



夜は焚き火。 火をかこんでのお話しタイム。 今日の川遊びのこと、このキャンプのこと、こわい話や普段の学校のことまでいろいろ・・・。 そしてギターも登場。ジャカジャカジャン♪♪ みんなで歌をうたったよ。



あ一、キャンプ楽しかった!!

最終日は早く帰りたい人もいればまだまだキャンプを続けていたい人もいる。 でも毎日川遊びをしていたんでけっこうみんな疲れているよ。

いろんなことをしたけれど どんなことが心に残ったかな?

最後の難関「重たい荷物」を元気に背負って 帰路につこう。

お父さんお母さんに会うのが楽しみ》 もしかしたら、ちょっとだけたくましくなったように見えるかな?

<fin>



【かわぞくキャンプ】

2010年度のかわぞくキャンプは7月と8月の二回開催。各回30名以上の参加者があり合計で60名以上の子供どもたちが参加してくれました。

埼玉県のときがわ町の山林のふもとにある廃校にテントを張ってベースキャンプをつくり、川遊びをメインとして焚き火をおこし食事作りをしたり林の間伐体験やドラム缶風呂などさまざまなことをします。

子どもたちはこのキャンプでどんなことを感じどのように生活して過ごすのでしょうか。

おもいっきり心も体も頭も使って、いろんなことに挑戦し全身でめいっぱい体験してほしいと思っています。

このキャンプが子どもたちの成長に少しでも寄与できるようなものであればと願っております。

ちなみにこのキャンプに実際に興味を持たれた方がありましたら NPO法人埼玉ツーリズム協議会かNPO法人エコムなどにお問い合わせください。

いとうみちろう